相川診療所から

2つのワクチン接種のお知らせ



HPV（子宮頸がん）ワクチンの接種を希望される方へ

20～30歳代女性のがんの中で最も多いのは子宮頸がんです。子宮頸がんを予防するために、HPVワクチンを接種しましょう。
当診療所で取り扱っているワクチンは、9価ワクチン「シルガード9」です。

定期接種　**無料**

小学校6年生から高校1年生相当の女性
標準的には中学1年生

キャッチアップ対象

1997年4月2日～2008年4月1日生まれの（16～27歳）の女性

2024年9月30日までに1回目を打てば無料
※10月1日以降は最大10万円かかります



1 ワクチン接種の予約



電話予約になります　午後2時～5時に電話でお申し込みください。
予約枠：月・火・水曜日　9時～11時
＊高校生以下の方は必ず保護者同伴でお越しください
　それ以外の方もできるだけ、保護者の方とお越しください

2 準備していただくもの



- 予診票（体温測定後、記入してお持ちください）
- 母子手帳　●健康保険証

＊予診票のワクチン接種に関する注意事項をよく読み、納得した上で接種を受けましょう

3 ワクチン接種

ワクチン接種は横になって受けていただきます



4 接種後



接種後30分程度は診療所内でお待ちいただきます。
体調不良の際はお申し出ください。
ワクチン接種は合計2回または3回必要です。次回の接種日を考えておいてください。

平成9～19年度生まれの女性へ

公費によるHPVワクチン「キャッチアップ接種」期間についてのお知らせ



2025年3月31日までに HPVワクチンを1回以上接種した方は 2025年4月以降も

残りの接種を公費で受けられることになりました。

◎公費での接種期間は 2026年3月31日までです。



○子宮頸がん予防のためのHPVワクチンの接種を逃した方に、公費による接種の機会をご提供しています。

○2024年夏以降の大幅な需要増により、HPVワクチンの接種を希望しても受けられなかった方がいらっしゃいます。そのため、2025年3月末までに接種を開始した方が、全3回の接種を公費で完了できるようになりました。

今年の3月までに1回目の接種をしていれば、公費で全3回の接種を完了することが可能です。

よくあるご質問

Q.いつまでに合計3回の接種を完了する必要がありますか？

A.2026年3月31日までです。合計3回の接種には6か月かかりますが、最短4か月で完了することもできます。

Q.公費による接種を希望していますが、まだ1回も受けていません。間に合いますか？

A.2025年3月31日までにHPVワクチンを1回以上受けている方が対象となるため、希望する場合は、2025年3月末までに1回目を受けることをご検討ください。

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚労省 キャッチアップ 検索

HPVワクチンに関するよくあるQ&Aはこちら

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

2025年1月